

第4学年 単元名「比べてみよう陸の植物海の植物 ～植物の四季～」(1時間)

1 単元設定の理由

第4学年では年間を通じて、身近な自然の季節による変化を気温や植物の様子を関連つけて調べていく。ここでは身近な陸上生物の自然の変化に加えて、海中の四季変化に視点を広げて調べることで、自然を大きく、海中の環境を視野に入れたものとしてとらえることができると考えた。陸上の気温とのずれはあるものの海中環境も季節により大きく姿を変える海中の季節変化は、児童の興味関心の高まりにつながると考えた。さらにノリなどを例に季節に応じた養殖の作業を知り、より海藻を身近な物としてとらえることができると考え、本単元を設定した。

2 単元目標

陸上及び海中の温度変化をもとに、季節による動物の活動や植物の成長の違いをとらえるようにする。動物の活動や植物の成長と季節とを関係づける能力を育て、生物を愛護する態度を育て、生命の多様性と共通性、生命の連続性についての考えをもつことができるようにする。

3 単元の評価基準

自然事象への 関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知 識・理解
海中の植物や動物のようすに興味をもち、陸上比較しながら調べようとしている。	陸上の様子と比較し海水温の温度変化から生物のようすについて、考えをもち表現している。	海水温の変化をグラフから読み取ることができる。	海中の温度変化を陸上と比較し海中にも季節変化があることを理解している。

4 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 陸上の季節変化の様子を想起する。 ・ 海中の季節変化について話し合う。 ・ 海中の温度変化のグラフを見る。 ・ 海水温の季節変化に気づく。 ・ 海中の生物の様子について話し合う。 ・ 海中の景観の画像を調べる。 海水面に伸びる海藻 海藻が溶けて濁る海中の様子 魚の産卵など ・ 季節に応じた海苔の養殖の様子を知る。 ・ 海の季節変化やその利用について考えをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地球の多くを占める海洋環境に気づかせる。 ・ 相模湾等の温度変化のみられるグラフを提示する。 ・ 繁茂する海藻の様子を提示し、第3学年での海草にかかわる学習を想起させる。 ・ 海藻の利用について想起させる。
外部連携 / 教材等 海水温グラフ・海中の景観画像		